

# ロマンは実を結ぶ

## 岡山地本 尾道駅連合分会

No.353

私たちは尾道駅連合分会は、尾道駅・糸崎駅・松永駅に所属する組合員32名で構成される分会です。

規模は小さいですが、トワイライトエクスプレス瑞風が停車し、観光拠点としての尾道駅。岡山指令所、広島指令所の境界であり、大きな構内を持ち、駅運転の要衝としての糸崎駅。広島県第2の都市である福山市のベッドタウンとして、人ならでのサービスに重点を置いた松永駅と、駅ご

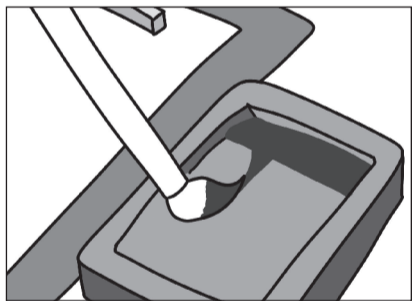


執行部全員で きめ細やかな世話役活動に取り組む

多岐にわたるシニア社員として在籍しており、日々多くの助言をいただきながら活動している一方で、新たに新入社員(新卒社会人採用)の組合員を迎えました。先輩方から受け継いだ思いを、さらに次世代に伝えていくことの大切さと難しさを実感しています。

### それいけ! はりまくん

おぼたみゆき



## シニアから若手まで、支え合い活動する

構成人員が少なくことから大規模な活動が行えないという悩みはありますが、その分、執行委員全

とに異なった特徴があり、業務課題についても幅広いもの

京都地方本部は、10月28日(月)に、YIC京都において

京都地方本部は、10月28日(月)に、YIC京都において

京都地方本部は、10月28日(月)に、YIC京都において

これからもシニア社員から活動に取り組みたいという思いが、JR採用世代とあわせて、1年が経過しました。

世交代とはいっても、多くのシニア社員として在籍しており、日々多くの助言をいただきながら活動している一方で、新たに新入社員(新卒社会人採用)の組合員を迎えました。先輩方から受け継いだ思いを、さらに次世代に伝えていくことの大切さと難しさを実感しています。

2023年11月に、執行部全員がJR採用世代とあわせて、1年が経過しました。

世交代とはいっても、多くのシニア社員として在籍しており、日々多くの助言をいただきながら活動している一方で、新たに新入社員(新卒社会人採用)の組合員を迎えました。先輩方から受け継いだ思いを、さらに次世代に伝えていくことの大切さと難しさを実感しています。

中堅、若手社員まで、幅広い世代の組合員がお互いに支え合い、一丸となった組合活動を展開していきます。

〔岡山地本発〕

今年目標

節約

★革マル派が相当浸透しているJR総連に属するのが西労である。



「JR西日本連合青年・女性連絡会」が主催者を代表して、最重要課題である安全、組織と青年活動について挨拶をし、次代のJR西日本グループを支えるために必要な、青年女性連絡会の最大の目的である「仲間づくり」に向けて取り組もうと呼びかけた。

その後、来賓として出席した、JR東海連合青年・女性連絡会の石川事務次長(JR東海ユニオン青年委員会事務長)とJR西日本連合の上村議長(JR西労組中央執行委員長)より、連帯と激励の挨拶を受けた。

議事では、幹事会から、活動経過報告、活動方針(案)が提起され、7名の総会委員から「カハラ対

## 京都地方本部 「JR西労組議員団 (京都地本) 報告集会」

「JR西労組議員団(京都地本報告集会)を開催した。議員団報告集会は、組合員が公共交通と政治が密接につながっていることの理解と、JR西労組議員団会議の身近な議員の活動に触れることで、政治を身近に感じる取り組みとして、昨年度より開催している。

今年度は、参加対象を全組合員とし、JR西労組議員団会議から、梶原京都府議と大伴長岡京市議が参加し、福井政治部長が司会を務め3部制で開催した。

第1部では、梶原議員より

「JR西労組議員団(京都地本報告集会)を開催した。議員団報告集会は、組合員が公共交通と政治が密接につながっていることの理解と、JR西労組議員団会議の身近な議員の活動に触れることで、政治を身近に感じる取り組みとして、昨年度より開催している。

今年度は、参加対象を全組合員とし、JR西労組議員団会議から、梶原京都府議と大伴長岡京市議が参加し、福井政治部長が司会を務め3部制で開催した。

第1部では、梶原議員より



梶原京都府議(右)と大伴長岡京市議(左)とのパネルディスカッション

「JR西労組議員団(京都地本報告集会)を開催した。議員団報告集会は、組合員が公共交通と政治が密接につながっていることの理解と、JR西労組議員団会議の身近な議員の活動に触れることで、政治を身近に感じる取り組みとして、昨年度より開催している。

今年度は、参加対象を全組合員とし、JR西労組議員団会議から、梶原京都府議と大伴長岡京市議が参加し、福井政治部長が司会を務め3部制で開催した。

第1部では、梶原議員より

きつと、JR西労組議員団に所属する議員と連携を深める取り組みを行う。

「JR西労組議員団(京都地本報告集会)を開催した。議員団報告集会は、組合員が公共交通と政治が密接につながっていることの理解と、JR西労組議員団会議の身近な議員の活動に触れることで、政治を身近に感じる取り組みとして、昨年度より開催している。

今年度は、参加対象を全組合員とし、JR西労組議員団会議から、梶原京都府議と大伴長岡京市議が参加し、福井政治部長が司会を務め3部制で開催した。

第1部では、梶原議員より

「JR西労組議員団(京都地本報告集会)を開催した。議員団報告集会は、組合員が公共交通と政治が密接につながっていることの理解と、JR西労組議員団会議の身近な議員の活動に触れることで、政治を身近に感じる取り組みとして、昨年度より開催している。

今年度は、参加対象を全組合員とし、JR西労組議員団会議から、梶原京都府議と大伴長岡京市議が参加し、福井政治部長が司会を務め3部制で開催した。

第1部では、梶原議員より

「JR西労組議員団(京都地本報告集会)を開催した。議員団報告集会は、組合員が公共交通と政治が密接につながっていることの理解と、JR西労組議員団会議の身近な議員の活動に触れることで、政治を身近に感じる取り組みとして、昨年度より開催している。

今年度は、参加対象を全組合員とし、JR西労組議員団会議から、梶原京都府議と大伴長岡京市議が参加し、福井政治部長が司会を務め3部制で開催した。

第1部では、梶原議員より

## JR西日本連合 青年・女性連絡会 第25回定期総会

「JR西日本連合青年・女性連絡会」が主催者を代表して、最重要課題である安全、組織と青年活動について挨拶をし、次代のJR西日本グループを支えるために必要な、青年女性連絡会の最大の目的である「仲間づくり」に向けて取り組もうと呼びかけた。

その後、来賓として出席した、JR東海連合青年・女性連絡会の石川事務次長(JR東海ユニオン青年委員会事務長)とJR西日本連合の上村議長(JR西労組中央執行委員長)より、連帯と激励の挨拶を受けた。

議事では、幹事会から、活動経過報告、活動方針(案)が提起され、7名の総会委員から「カハラ対

## 身近な議員の活動に触れ理解を深める

「JR西労組議員団(京都地本報告集会)を開催した。議員団報告集会は、組合員が公共交通と政治が密接につながっていることの理解と、JR西労組議員団会議の身近な議員の活動に触れることで、政治を身近に感じる取り組みとして、昨年度より開催している。

今年度は、参加対象を全組合員とし、JR西労組議員団会議から、梶原京都府議と大伴長岡京市議が参加し、福井政治部長が司会を務め3部制で開催した。

第1部では、梶原議員より

「JR西労組議員団(京都地本報告集会)を開催した。議員団報告集会は、組合員が公共交通と政治が密接につながっていることの理解と、JR西労組議員団会議の身近な議員の活動に触れることで、政治を身近に感じる取り組みとして、昨年度より開催している。

今年度は、参加対象を全組合員とし、JR西労組議員団会議から、梶原京都府議と大伴長岡京市議が参加し、福井政治部長が司会を務め3部制で開催した。

第1部では、梶原議員より



李澤代表幹事による団結カンパニー

「JR西日本連合青年・女性連絡会」が主催者を代表して、最重要課題である安全、組織と青年活動について挨拶をし、次代のJR西日本グループを支えるために必要な、青年女性連絡会の最大の目的である「仲間づくり」に向けて取り組もうと呼びかけた。

その後、来賓として出席した、JR東海連合青年・女性連絡会の石川事務次長(JR東海ユニオン青年委員会事務長)とJR西日本連合の上村議長(JR西労組中央執行委員長)より、連帯と激励の挨拶を受けた。

議事では、幹事会から、活動経過報告、活動方針(案)が提起され、7名の総会委員から「カハラ対

「JR西日本連合青年・女性連絡会」が主催者を代表して、最重要課題である安全、組織と青年活動について挨拶をし、次代のJR西日本グループを支えるために必要な、青年女性連絡会の最大の目的である「仲間づくり」に向けて取り組もうと呼びかけた。

その後、来賓として出席した、JR東海連合青年・女性連絡会の石川事務次長(JR東海ユニオン青年委員会事務長)とJR西日本連合の上村議長(JR西労組中央執行委員長)より、連帯と激励の挨拶を受けた。

議事では、幹事会から、活動経過報告、活動方針(案)が提起され、7名の総会委員から「カハラ対

「JR西日本連合青年・女性連絡会」が主催者を代表して、最重要課題である安全、組織と青年活動について挨拶をし、次代のJR西日本グループを支えるために必要な、青年女性連絡会の最大の目的である「仲間づくり」に向けて取り組もうと呼びかけた。

その後、来賓として出席した、JR東海連合青年・女性連絡会の石川事務次長(JR東海ユニオン青年委員会事務長)とJR西日本連合の上村議長(JR西労組中央執行委員長)より、連帯と激励の挨拶を受けた。

議事では、幹事会から、活動経過報告、活動方針(案)が提起され、7名の総会委員から「カハラ対

「JR西日本連合青年・女性連絡会」が主催者を代表して、最重要課題である安全、組織と青年活動について挨拶をし、次代のJR西日本グループを支えるために必要な、青年女性連絡会の最大の目的である「仲間づくり」に向けて取り組もうと呼びかけた。

その後、来賓として出席した、JR東海連合青年・女性連絡会の石川事務次長(JR東海ユニオン青年委員会事務長)とJR西日本連合の上村議長(JR西労組中央執行委員長)より、連帯と激励の挨拶を受けた。

議事では、幹事会から、活動経過報告、活動方針(案)が提起され、7名の総会委員から「カハラ対